

テーマ

航空機産業の新分野進出に向けた生産体制の構築

千葉県異業種交流融合協議会 会員企業

株式会社日下製作所

本会では、「中小企業新事業活動促進法」に基づく中小企業者の「経営革新」への挑戦、取り組みを支援しています。

このコーナーでは、本会の会員組合の中から、自社の創意と熱意が込められた「経営革新計画」の策定にチャレンジし、千葉県知事から承認された企業事例をご紹介します。

経営革新計画とは？

「経営革新計画」とは、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、中小企業者が作成する、新商品の開発や新たなサービス展開などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年から5年の「ビジネスプラン」のことです。この計画を千葉県に申請して承認を受けると、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、特許関係料金減免等の他、ちば中小企業元気づくり助成事業（市場開拓助成）／新商品・新技術・特産品等開発助成の対象となります。

申請のいきさつは？

平成2年設立の金属部品加工業者であり、医療メーカー等を主な取引先として、精密機械部品加工を行っています。

当社売上の約7割が、輸出される機械の部品である（主にアメリカやアジア諸国）ため、為替変動の影響を受けやすく受注量が安定しないという問題がありました。また今後取引先であるメーカー同士の価格競争によって、客先の海外調達は増える傾向にあります。但し、国内メーカーに求められる高精度・多品種少量・変量生産、短納期対応等の高度化するニーズは、日本の製造業ならではの得意分野であることから、それらに对应えられる生産体制の構築が必要だと考えました。

テーマ及び内容は？

1. テーマ

『航空機産業の新分野進出に向けた生産体制の構築』

2. 計画期間

▽平成25年8月～平成29年5月（4年計画）

新たな取り組みの特徴は？

●従来の問題点

当社は、試作品から量産品、加工品から組立品という幅広い対応と精緻な仕上がり が得意先から評価されており、精密な研磨の最終工程を担う技術は特に強みとなっています。今後はこのような強みを活かし、今までにない新分野の新規顧客獲得を進めて行こうと考え、新分野の一つとして長期的な市場拡大が見込める航空機産業への進出をすることとしました。

航空機産業では常に最高水準の品質が求められているため、社内での部品加工の一貫生産体制の構築が必要条件とされています。しかし、当社は金属部品の成形や研磨工程の一部を外注先に依存し、設計部門も保有しておらず、航空機産業に進出する上で、競争優位を獲得する為の設計から加工までの一貫生産体制の構築が課題となっていました。

また、医療機器メーカーからの受注も順調に増加しており、（4年前は3機種30〜50台。現在5機種100台以上）生産体制が限界に近く、新規受注が受けられない状況でした。

客先の設計担当者との打合せの際に、「どうしたら安くできるか」等の相談を受けていましたが、加工業者である弊社では、素材調達・機械加工・表面処理と範囲が限られているため、部分要求にしか対応できず、且つ口頭や文章での表現に留まっています。そこで、顧客満足のためにも、設計部門の必要性を強く感じる時がある。

○新たな取り組み

前述の問題点の改善に向け、当社がこれまで培ってきた、高精度加工の工夫と加工力に加え、習志野ベンチャーネットワークで連携実績がある八千代市のK社と業務連携し、自社の弱みである設計部門を補強することとしました。

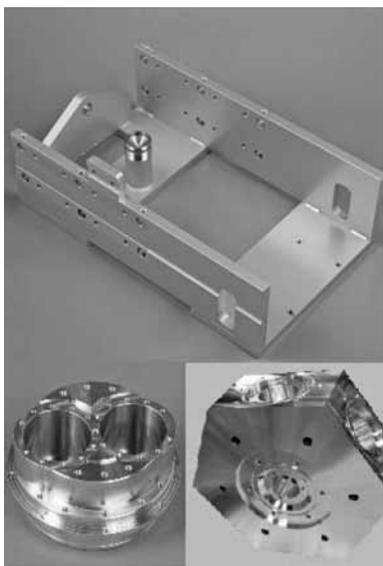
また、平成25年3月から生産管理システムを導入し、綿密な工程管理を実施してきました。このシステムを更に進化させ、航空機分野への進出に向けた生産体制を盤石にするため、横型マシニングセンターと円筒研削盤、3DCAD・CAM、複合旋盤加工機を導入し、設計から加工、研磨までの一貫生産を実現させます。

今後の事業展開は？

以上の取組みにより、製品ライフサイクルを考慮した次期収益軸の確保の為に、航

空機業界進出における企画設計力と試作開発力も確保でき、製品企画開発、短納期、試作開発など柔軟な対応力により新分野進出の為に競争優位を獲得でき、加えて生産余力の確保と、納期短縮効果を獲得できることから、航空機産業のエンジンタービン用の軸受部品やエンジンファンの周辺部品であるブレードの受注を行います。そして、計画の最終年度には機体胴体部品である止め具を受注し、アッセンブリ納入を目指します。

この結果、これまで、余力不足を理由に受注を断念してきた失注分を獲得できるようになり、客先ニーズへの対応力強化により顧客満足度の向上も得られ、これらの結果として売上拡大を望んでいます。



社長さんの一言

平成27年6月にて弊社もおかげ様で設立から25年を迎えることができました。

機械部品の海外調達が進む中、お客様か

らのニーズに応え続けるため、日々努力を重ね、信頼をいただきまして、今日まで続けてまいりました。

今後は、更に航空機産業への新規参入を目標とし、設計から加工までの一貫生産体制の確立に向けて取り組んで参ります。

これからお客様から必要とされる企業を目指し、挑戦し続ける所存です。

中央会から

◎経営革新計画の作成過程では、自社の経営における「これまで」や「今」を正しく知り、「これから」を見通すことで、いま何をすべきなのか、どこにいるのか、そうしたものが明確となります。また、攻めの経営に転じる上で阻害要因となっていた漠然とした迷いを吹っ切るきっかけにもなるものです。ぜひご活用ください。

☎043-306-3282
ご相談は本会経営支援部まで。



企業プロフィール

- 団体名：千葉県異業種交流融合化協議会
- 企業名：株式会社日下製作所
- 代表者：日下 敏昭
- 所在地：千葉県船橋市神保町167
- 電話番号：047-457-9813
- 従業員数：13名
- 業種：金属機械製造業
- E-mail：umami@jeans.ocn.ne.jp
- URL：http://www.kusaka-mfg.co.jp/
- 承認年月日：平成25年8月31日
- 支援機関：千葉県中小企業団体中央会